



2022年2月25日

各 位

会社名 サムティ株式会社
代表者名 代表取締役社長 小川 靖展
(東証第一部・コード3244)
問合せ先 経営企画部 IR 室長 定塚 泉美
電話番号 03-5224-3139

財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備に関するお知らせ

当社は、金融商品取引法第24条の4の4第1項にもとづき、2022年2月25日に提出いたしました2021年11月期の内部統制報告書において、開示すべき重要な不備があり、当社の財務報告に係わる内部統制は有効でない旨の記載をいたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 開示すべき重要な不備の内容

当社は、2021年11月期の連結財務諸表の作成の過程で、連結子会社である合同会社アール・アンド・ケイについての企業結合に関する会計処理に関し、負ののれん相当額の算定金額の見積もり及び収益計上区分について誤りが判明しました。

これにより、当社は2021年11月期に係る第1四半期報告書、第2四半期報告書及び第3四半期報告書に関して訂正報告書を提出いたしました。

上記の誤りは、例外的な企業結合取引に係る会計処理等に関して、会計基準に照らして社内ですべてに検討する仕組みが十分でなかったことに起因しており、当社の決算・財務報告プロセスに係る内部統制において、開示すべき重要な不備に該当すると判断いたしました。

2. 事業年度末までに是正できなかった理由

上記の財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備に関しましては、当該事項の判明が当事業年度の末日後であったため、当事業年度の末日までに是正することができませんでした。

3. 開示すべき重要な不備の是正方針

当社は、財務報告に係る内部統制の整備及び運用の重要性を認識しており、今後例外的な企業結合取引等の検討に関する内部統制の整備・運用を一層強化し財務報告の信頼性を確保していく方針です。

4. 財務諸表に与える影響

開示すべき重要な不備に起因する必要な訂正事項は、有価証券報告書及び四半期報告書に反映しております。

5. 財務諸表の監査報告における監査意見

無限定適正意見であります。

以 上